



[

# WPC2COPY

～Windows のメディアプレー  
ヤーで作った再生リスト (WPL  
ファイル) に登録してある音楽  
ファイルをまとめて指定フォル  
ダにコピーするプログラム  
～

## ユーザーズ マニュアル

UCAL



## 内容

内容.....	1
1.はじめに .....	2
2.インストール .....	3
3.早速コピー！ .....	4
4.エラー表示.....	7
5.仕様.....	9
6.ソフトウェア保証範囲.....	10

## 1.はじめに



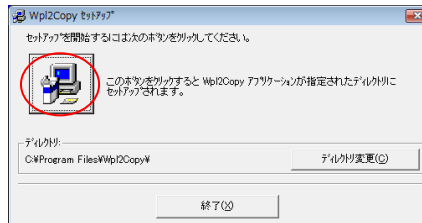
普段 Windows PC で聞いている音楽がいろんなフォルダからまとめて一つの再生リスト (WPL ファイル) に入れている場合、それをたとえば MP3 プレーヤーやカーステレオの USB メモリ等にコピーしたい場合、いちいちそのフォルダからコピーするのは面倒です。それが多くのフォルダに分かれていて、何百曲もある場合、その労力は大変なものです。そんなときに、このプログラムを使用すると簡単にコピーできます。

## 2.インストール

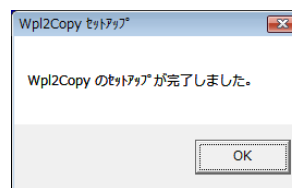
1. Setup.EXE を起動して、ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示された場合には「許可」を選択してください



2. 右図の赤丸の部分を押してセットアップを始めてください。



3. 右図のような画面が表示されますのでOKを押してセットアップは完了です



4. アンインストールはコントロールパネルのアプリケーションの削除で行ってください。

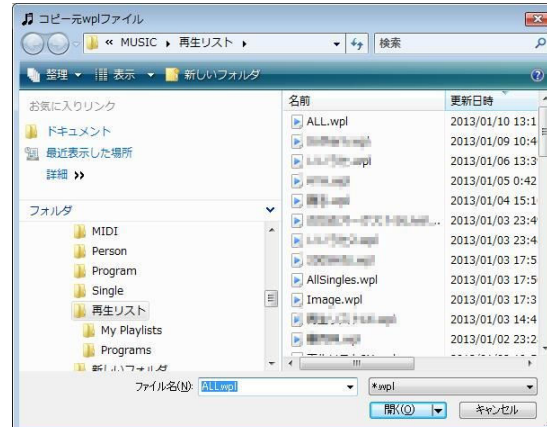
### 3.早速コピー！

[スタート]-[すべてのプログラム]-[Wp12Copy]をクリックして起動してください。

起動すると次の画面が表示されます。



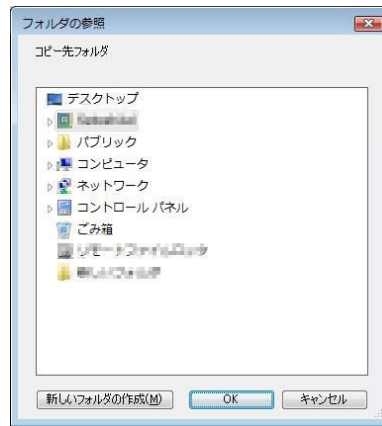
上の[参照]ボタンを押すと次の画面が表示されます。



ここでコピーしたい再生リストを選択してください。

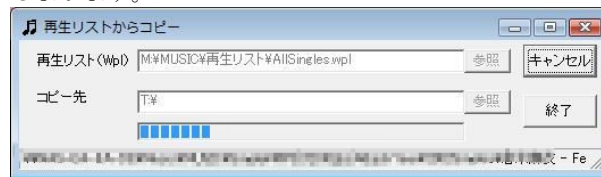
つぎに下の[参照]ボタンを押すと右の画面が表示されます。

コピーしたい先のドライブ、フォルダを指定してください。普通はMP3プレーヤーや携帯電話、USBメモリ等はリムーバブルディスクと表示されています。



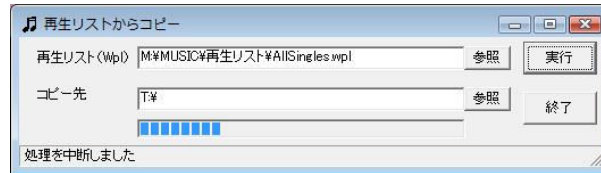
コピー元、コピー先を指定終わったら、[実行]を押してください。

[実行]ボタンの表示が[キャンセル]になり、コピーがはじまります。



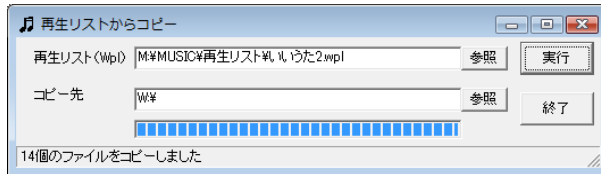
ここで、コピー先に同じ名前のファイルがある場合には、自動的に上書きされますのでご注意ください。ファイル数にもよりますが、この作業は時間がかかる事があります。

ここで[キャンセル]ボタンを押すと途中で作業を中断することもできます。そのとき、[キャンセル] ボタンの表示が[実行]になります。



再度[実行]ボタンを押すと、もう一度最初から始まります。

コピーが終了すると、コピーしたファイル数を画面下部に表示します。



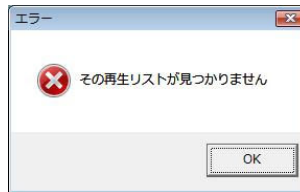
## 4.エラー表示

このプログラムが独自で表示するエラーは、4 つあります。  
そのエラー表示が出たときの原因と対処法を説明します。

### 1. その再生リストが見つかりません

再生リスト入力用テキストボックスに書いてあるパス+ファイル名の再生リストが見つからなかった場合に表示されます。

[参照]ボタン（上）を押して 再生リストを選択したのちに、その再生リストを削除したか、直で再生リストのテキストボックスに入力して、その入力間違っている可能性が考えられます。もう一度[参照]ボタン（上）を押して選択しなおすことで、このエラーは出なくなります。



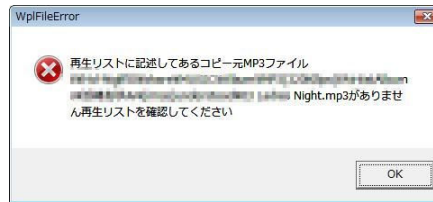
### 2. [フォルダ名] が見つかりません。

コピー先であるフォルダがない場合、この表示がされます。  
もう一度[参照]ボタン（下）を押して選択しなおすことで、このエラーは出なくなります。



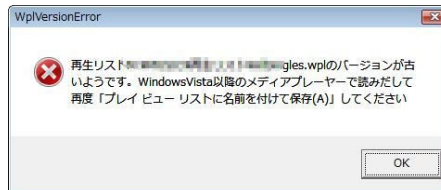


3. 再生リストに記述してあるコピー元 MP3 ファイル XXXX.MP3 が見つかりません。再生リストを確認してください。



Windows のメディアプレイヤーで作成した時点で音楽が聴ける場合このエラーは出ません。もう一度 Windows のメディアプレイヤーでこの再生リストを使って再生してみてください。ネットワークドライブの割り当てが変わっているときなどに起こる可能性があります。

4. Vista 以前の Windows のメディアプレイヤーで作成した再生リストの場合、ヘッダー部分に



曲数が入っていません。その曲数を読んで動作させているので、古い再生リストで実行した場合にこのエラーが表示されます。古い Windows をご使用でも、Microsoft のホームページより新しいメディアプレイヤーのバージョンをダウンロードしてから、そのメディアプレイヤーで保存すればこのエラーがでなくなるかもしれません。

## 5.コマンドライン

このソフトウェアはコマンドラインでの使用も可能です。  
第一コマンドラインは再生リスト名をフルパスで、入れてください。

第二コマンドラインはコピー先フォルダを入れてください。最後の「\」マークを忘れないようにしてください。  
第一コマンドと第二コマンドの間は“,”で区切ってください。

たとえば、デスクトップにショートカットを作成してコマンドラインに固定して入れておくことで自動操作が可能となります。

## 6.仕様

**動作確認環境** : Microsoft indows Vista、Windows7

**再生リストの最大曲数** : 9223372036854775807 (メモリやディスク容量によりこれより小さくなりますが理論上はこの値となります)

## 6.ソフトウェア保証範囲

このソフトウェアの著作権はユーシーエーエル株式会社が所有します

本文中の Windows・メディアプレイヤーはマイクロソフト株式会社の登録商標です。

当社の納品物に不具合があった場合に限り、無償で修正いたします。(保証)

当社の納品物を当社の承諾なしに改造・修正・変更を行った場合、その時点で保証範囲外となります。

保証期限は商品登録から1ヵ年とします。

運用その他の問題が原因で不具合が発生した場合は、保証範囲に含まれません。

不具合が発生し、調査の結果、当社の納品物が原因でない場合、その調査費用は別途請求させていただくことがあります。

問題が発生した場合の弊社の責はご購入金額を上限といたします。

### ユーシーエーエル株式会社

〒510-0219 三重県鈴鹿市野町南 1-17-5

[satoshiueda@mba.nifty.com](mailto:satoshiueda@mba.nifty.com)

このようなソフトウェアやそれ以外のソフトウェアも開発いたします。お気軽にお問い合わせください。 2013.01.11

<http://www.ucal-japan.com>